

表10-1 プランクトン同定計数結果

印旛沼

採取地点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央					
採取年月日		H 20. 4. 14	H 20. 4. 14	H 20. 4. 14	H 20. 4. 14					
採取時刻		12:35	12:12	11:52	11:05					
全水深 (m)		1.73	1.51	1.50	1.51					
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20					
採取水量 (ml)		100	100	100	100					
No.	門	綱	目	科	属	種名	阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
1	藍色植物	藍藻				Anabaena (螺旋トリコム)		+		+
2						Aphanizomenon spp.			+	(80)
3						Microcystis aeruginosa				+
4						Phormidium spp.	(40)	(20)	(20)	(40)
5	クリプト植物	クリプト藻				Cryptomonas spp.	60	320	720	540
6	不等毛植物	珪藻				Asterionella formosa	360	200	+	340
7						Aulacoseira ambigua	1040	3140	3080	5340
8						Aulacoseira distans	+	40	140	80
9						Aulacoseira granulata	1380	880	1680	1660
10						Aulacoseira italica				120
11						Aulacoseira spp.	300	280		
12						Cymatopleura solea				1
13						Nitzschia acicularis	20	140	60	40
14						Nitzschia spp.	60	80	60	40
15						Skeletonema potamos		180	240	80
16						Synedra acus	40	240	340	340
17						Synedra spp.	20	80	20	340
18						Thalassiosiraceae-5	+	+	1790	2510
19						Thalassiosiraceae-10	1120	4280	7700	13300
20						Thalassiosiraceae-25	480	1400	1520	2380
21	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻				Euglena sp.		20		
22	緑色植物	緑藻				Actinastrum hantzschii	80		160	
23						Chlorella sp.		20		20
24						Chodatella sp.		20		
25						Coelastrum sp.	+			
26						Golenkinia radiata	20	20		
27						Klebsormidium spp.		+		+
28						Microactinium spp.	160	320	640	
29						Monoraphidium spp.	140	40	140	140
30						Oocystis sp.		80		
31						Pediastrum boryanum				+
32						Pediastrum duplex		+		
33						Scenedesmus spp.	160	160	360	720
34						Staurastrum sp.				+
35						Tetraedron sp.		20		
36						Tetrastrum staurogeniaeforme				80
37						CHLOROPHYCEAE	20	20		20
38	節足動物	甲殻				CRUSTACEA		1		
39	輪形動物	輪虫				Filinia sp.		2		
40						Keratella sp.				1
41						Polyarthra sp.		2		
42	織毛虫	多膜口				Tintinnidium spp.	4	13	30	40
43						Tintinnopsis sp.		1		
44						CILIOPHORA	80	20	40	40
45	不明プランクトン					微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3040	4480	8060	10000
46						鞭毛藻	360	600	280	420
総		数					8984	17099	27080	38712
種類組成		藍藻	40	20	20	120				
		クリプト藻	60	320	720	540				
		不等毛藻	0	0	0	0				
		珪藻	0	0	0	0				
		黄色藻	4820	10940	16630	26571				
		ユーグレナ藻	0	20	0	0				
		緑藻	80	680	1300	980				
		その他の植物性動物	3400	5080	8340	10420				
		動物性	84	39	70	81				
検査条件		固定条件	定性試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理							
		分離条件	定性試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。							
		検鏡条件	定性試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。							
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久							
備考		<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコム形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径（3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年月日		H 20. 4. 23	H 20. 4. 23	H 20. 4. 23	H 20. 4. 23		
採取時刻		11:09	10:49	10:35	10:05		
全水深 (m)		2.10	1.60	1.50	1.60		
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20		
採取水量 (ml)		100	100	100	100		
No	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		+		
2			Microcystis aeruginosa		+		
3			Phormidium spp.	(80)	(40)		
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1120	340		
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae				
6	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	160			
7		珪藻	Asterionella furcata	620	160		
8			Aulacoseira ambigua	1340	1180		
9			Aulacoseira distans	160	160		
10			Aulacoseira granulata	2600	460		
11			Aulacoseira italica	100	460		
12			Aulacoseira spp.	1180	280		
13			Nitzschia acicularis	20	80		
14			Nitzschia spp.	80	240		
15			Skeletonema rotamos	80			
16			Synedra acus	40	80		
17			Synedra ulna	20			
18			Synedra spp.	140	80		
19			Thalassiosiraceae-5	+	6810		
20			Thalassiosiraceae-10	1800	900		
21			Thalassiosiraceae-25	280	440		
22	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena sp.	20		
23				Phacus spp.		20	
24	緑色植物		緑藻	Actinostrium hantzschii	+		
25				Chodatella sp.	20		
26				Kirchneriella sp.	+		
27		Klebsorpidium sp.			+		
28		Microactinium spp.		1360	480		
29		Monoraphidium spp.		40	160		
30		Pediastrum tetras					
31		Scenedesmus spp.		120	280		
32		Tetraedron sp.					
33				CHLOROPHYCEAE	20		
34		輪形動物		輪虫	Brachionus sp.		1
35					Filinia sp.		1
36					Keratella spp.		+
37	織毛虫	多膜口	Polyarthra spp.	1	1		
38			Tintinnidium spp.	8	12		
39			Tintinnopsis spp.	3	1		
40			CHLOROPHYCEAE	80	40		
41	不明プランクトン		微小織毛藻 (5 μm以下)	4380	10900		
42			織毛藻	660	500		
総 数			16732	23911	27695		
種類組成			80	40	0		
			クリプト藻	1120	340		
			渦鞭毛藻	0	0		
			黄金色藻	160	0		
			珪藻	8560	11170		
			ユーグレナ藻	20	0		
			緑藻	1560	920		
			その他の植物性動物性	5140	11400		
			92	41	15		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久			
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞の計数が困難である種については、群集数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や濃結斜の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央								
採 取 年 月 日		H 20. 5. 1	H 20. 5. 1	H 20. 5. 1	H 20. 5. 1								
採 取 時 刻		11:38	11:10	10:40	10:00								
全 水 深 (m)		1.50	1.60	1.55	1.60								
採 取 水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20								
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100								
No	門	綱	目	科	種 名								
1	藍色植物	藍藻	クリプト藻	クリプト藻	Anabaena (普通トリコーム)					+			
2					Anabaena (螺旋トリコーム)						+		
3					Anabaena (不規則トリコーム)								+
4					Microcystis aeruginosa								+
5					Phormidium sp.								(20)
6					CYANOPHYCEAE (トリコーム)								(20)
7					クリプト植物	クリプト藻	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1260	1520	440	380	
8					不等毛植物	珪藻	珪藻	Asterionella formosa	280	1080	940	1840	
9								Aulacoseira ambigua	5400	5460	7020	4300	
10								Aulacoseira distans	80	140	140	80	
11								Aulacoseira granulata	10500	16100	17800	7360	
12								Aulacoseira italica	140	580	620	380	
13								Aulacoseira spp.	480	500	2760		
14								Navicula sp.					+
15								Nitzschia acicularis		40	160	80	
16								Nitzschia spp.	20	60	60	140	
17								Skeletonema potamos	160	400		40	
18								Suirella spp.		3	7	1	
19								Synedra acus	240	680	440	260	
20								Synedra ulna					+
21								Synedra spp.	40	60	40	20	
22								Thalassiosiraceae-5	2510	6090	3040	3040	
23								Thalassiosiraceae-10	300	1540	1700	2180	
24								Thalassiosiraceae-25	300	740	1560	1200	
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	ユーグレナ藻	Euglena spp.			20	20					
26				Phacus sp.	20								
27	緑色植物	緑藻	クリプト藻	クリプト藻	Actinastrum hantzschii		160						
28					Chlorogonium sp.		40						
29					Coelastrum sp.	160							
30					Dictyosphaerium spp.			1360					
31					Eudorina elegans				+				
32					Eudorina sp.				+				
33					Gelekinia radiata					20			
34					Gonium pectorale					+			
35					Microactinium spp.	160	480						
36					Monoraphidium spp.	20	60	60	160				
37					Pediastrum duplex					+			
38					Pediastrum simplex					+			
39					Pediastrum tetras				160				
40					Scenedesmus spp.	160	560	960	1480				
41					Schroederia sp.					20			
42					Staurastrum sp.				20				
43					Tetraedron spp.	40	40		140				
44					Tetrastrum staurigeniaeforme				160				
45								CHLOROPHYCEAE	80				
46					節足動物	甲殻	甲殻	Bosminidae		2			
47	輪形動物	輪虫	輪虫	Filinia sp.			1						
48				Keratella spp.	1	2	4						
49				Polyarthra spp.	3	1	1						
50				Eurotorea	1								
51	織毛虫	多膜口	多膜口	Tintinnidium spp.	1	8	1						
52				Tintinnopsis spp.			2						
53				CLADOPHYTES	40	100	60						
54	不明プランクトン			微小織毛藻 (5 μm以下)	5550	11100	10200	8420					
55				織毛藻	720	860	480	540					
総 数					28666	48426	50077	32267					
種 類 組 成													
		藍 藻			0	0	40	0					
		ク リ プ ト 藻			1260	1520	440	380					
		渦 輪 毛 藻			0	0	0	0					
		黄 金 色 藻			0	0	0	0					
		珪 藻			20450	33473	36287	20921					
		ユ ー グ レ ナ 藻			20	20	0	20					
		緑 藻			620	1340	2560	1980					
		そ の 他 の 植 物 性			6270	11960	10680	8960					
		動 物 性			46	113	70	6					
検 査 条 件		固 定 条 件	定 量 試 料 : グ ル タ ー ル ア ル デ ヒ ド 溶 液 に よ る 固 定 (1 %)	定 性 試 料 : 無 処 理									
		分 離 条 件	定 量 試 料 : 採 水 試 料 を 原 液 及 び 適 宜 希 釈 し て 検 鏡 試 料 と し た。	定 性 試 料 : 採 水 試 料 7 ml を 遠 心 分 離 (1160 × g) に よ り 濃 縮 し た。									
		検 鏡 条 件	定 量 試 料 : 専 用 計 数 盤 (1.0 ml 及 び 0.5 ml) に 検 鏡 試 料 を 注 入 し て 一 昼 夜 放 置 後、倒 立 型 顕 微 鏡 (100 ~ 400 倍) で 検 鏡 し た。	定 性 試 料 : フ レ バ ー ト を 作 成 し、正 立 型 顕 微 鏡 で 検 鏡 し た。									
		検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千 葉 県 環 境 財 団 浄 化 槽 検 査 管 理 チーム 早 川 雅 久										
備 考		<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体系で計数してその結果に()を付した。 ・定量検鏡(計数時)において検出された種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別(3種類)に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体系の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種(Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等)は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面径(3サイズ: 5 μm、10 μm、25 μm)で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属に分類されていたが、胞紋構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 20. 5. 21	H 20. 5. 21	H 20. 5. 21	H 20. 5. 21				
採取時刻		14:36	14:09	13:50	13:19				
全水深 (m)		1.97	2.10	2.03	2.01				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍緑トリコーム)		+				
2			Microcystis aeruginosa		+				
3			Phormidium spp.	+	(20)				
4			CYANOPHYCEAE (トリコーム)			+			
5	不等毛植物	クリプト藻 珪藻	Cryptomonas spp.	580	660	660	860		
6			Asterionella formosa			+	+		
7			Aulacoseira ambigua	620	5540	6260	9180		
8			Aulacoseira distans	40	40	140			
9			Aulacoseira granulata	160	2460	3340	2340		
10			Aulacoseira italica		220		100		
11			Aulacoseira spp.	240	1040	360			
12			Nitzschia acicularis		80	20	40		
13			Nitzschia spp.	340	320	520	40		
14			Skeletonema potamos	40	520	80	120		
15			Snedra acus		+	+			
16			Snedra sp.		20				
17			Thalassiosiraceae-5	1610	3400	3220	2330		
18			Thalassiosiraceae-10	100	500	280	360		
19			Thalassiosiraceae-25	140	760	480	200		
20			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	120	+	+	
21					Coelastrum spp.		160		+
22					Micractinium spp.		480	40	
23	Monoraphidium spp.	100			80	20	20		
24	Pediastrum duplex	+				+	+		
25	Scenedesmus spp.	400			880	600	800		
26	Tetraedron spp.				20	20	20		
27	Tetrastrum staurigeniaeforme	80					80		
28	CHLOROPHYCEAE						80		
29	節足動物	甲殻			Bosminidae			1	
30	輪形動物	輪虫	Keratella spp.	1		1			
31			Polyarthra sp.		2				
32			Trichocercidae	1		1			
33	織毛虫	多膜口	ELIOPHYCORA	1					
34			Tintinnidium spp.		5	15	8		
35			Tintinnopsis spp.				1	3	
36			CLLIOPHYCORA	+	+		40		
37	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	7700	7700	11300	14100		
38			鞭毛藻	880	1600	2000	860		
総数			13152	26508	29558	31383			
種類組成									
		藍藻	0	20	0	0			
		クリプト藻	580	660	660	860			
		渦鞭毛藻	0	0	0	0			
		珪藻	0	0	0	0			
		珪藻	3290	14900	14700	14710			
		ユーグレナ藻	0	0	0	0			
		緑藻	700	1620	840	840			
		その他の植物性	8580	9300	13300	14960			
		動物性	2	8	58	13			
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理						
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。						
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。						
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久						
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形状から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径（3サイズ：5 μm、1.0 μm、2.5 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央								
採取年月日		H 20. 6. 11	H 20. 6. 11	H 20. 6. 11	H 20. 6. 11								
採取時刻		11:48	11:18	10:42	9:50								
全水深 (m)		2.34	1.66	1.60	1.64								
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20								
採取水量 (ml)		100	100	100	100								
No	門	綱	目	科	属	種名	阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
1	藍色植物	藍藻			Anabaena (高線トリコム)					+			
2					Anabaena (螺旋トリコム)		+		(20)	(20)			
3					Aphanizomenon spp.				+	+			
4					Microcystis aeruginosa	+	+		+	+			
5					Microcystis viridis				+	+			
6					Microcystis wesenbergii				+	+			
7					Phormidium sp.		(20)						
8	クリプト植物	クリプト藻			Cryptomonas spp.	300	920	260	520				
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻			Peridiniaceae	80	80	20	20				
10	不等毛植物	黄金色藻			Mallomonas spp.	40	160	20	80				
11		珪藻			Asterionella formosa	600	+	+	+				
12					Attheya zachariasi	20		40					
13					Aulacoseira ambigua	5800	5080	10600	11700				
14					Aulacoseira distans	80	200	180	40				
15					Aulacoseira granulata	3620	2580	3000	320				
16					Aulacoseira italica				320				
17					Nitzschia acicularis	40	40	20	20				
18					Nitzschia spp.	60	80						
19					Skeletonema potamos	140	40						
20					Synedra acus		40		+				
21					Synedra spp.		40		+				
22					Thalassiosiraceae-5	5010	3220	1430	1970				
23					Thalassiosiraceae-10	660	480	300	100				
24					Thalassiosiraceae-25	80	40	40	80				
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻			Euglena sp.		+						
26	緑色植物	緑藻			Actinastrum hantzschii	1920	800	320					
27					Closterium spp.		+		1				
28					Coelastrum spp.		+		160	+			
29					Dictyosphaerium sp.		+						
30					Eudorina elegans					+			
31					Eudorina spp.		320	+		640			
32					Micractinium spp.		1280	40		+			
33					Monoaphidium spp.		20	60		20			
34					Pandorina morum		320	+		+			
35					Pediastrum boryanum			+		+			
36					Pediastrum duplex		320	+		+			
37					Pediastrum simplex			+		+			
38					Pediastrum tetras			+		+			
39					Scenedesmus spp.		120	80		240			
40					Tetradion spp.		20	20		20			
41					CHLOROPHYCEAE					200			
42					輪形動物	輪虫			Filinia sp.	1			
43									Keratella spp.	2	1		
44									Polyarthra spp.	1	3	3	8
45									Trichocercidae		2	1	
46					織毛虫	多膜口			Tintinnidium spp.	7	5	6	3
47									Tintinnopsis spp.		2		2
48									CHLIPHORA			40	20
49	不明プランクトン				微小鞭毛藻 (5 μm以下)	10200	6810	4840	11500				
50					鞭毛藻	900	1880	400	800				
		総 数				31961	22683	22601	30163				
種類組成		藍藻				0	20	20	20				
		クリプト藻				300	920	260	520				
		渦鞭毛藻				80	80	20	0				
		黄金色藻				40	160	20	80				
		珪藻				16110	11800	15610	14550				
		ユーグレナ藻				0	0	0	0				
		緑藻				4320	1000	1381	2660				
		その他の植物性動物				1100	8690	5240	12300				
		動物性				11	13	50	33				
検査条件		固定条件				定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理							
		分離条件				定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。							
		検鏡条件				定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。							
		検鏡者所属氏名				(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久							
備考		<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央					
採取年	月 日	H 20. 6. 18	H 20. 6. 18	H 20. 6. 18	H 20. 6. 18					
採取時	刻	12:14	11:56	11:39	11:12					
全水	深 (m)	1.70	1.55	1.60	1.60					
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20					
採取水	量 (ml)	100	100	100	100					
No	門	綱	目	科	属	種名	阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
1	藍 色 植 物	藍 藻			Anabaena (高縮トリコム)				+	+
2					Anabaena (縮縮トリコム)			+	(120)	+
3					Aphanizomenon spp.			+	+	+
4					Microcystis aeruginosa				160	+
5					Microcystis wesenbergii	+				+
6					Oscillatoria spp.			+	+	
7					Phormidium sp.					+
8	クリプト植物	クリプト藻			Cryptomonas spp.	1200	2540		300	100
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻			Peridiniaceae	40	20			+
10					DINOPHYCEAE	40				+
11	不等毛植物	黄 金 色 藻			Mallomonas spp.	100				
12		珪 藻			Achnanthes sp.	+				
13					Asterionella formosa		160			80
14					Attheya zachvatkini	20	40		40	
15					Aulacoseira ambigua	2780	6940		7420	26800
16					Aulacoseira distans	140	180		40	80
17					Aulacoseira granulata	8360	9180		10100	680
18					Nitzschia acicularis	80	40			
19					Nitzschia spp.	200	100		20	
20					Skeltonema botamos	40	600			
21					Siraeta sp.	20				
22					Thalassiosiraceae-5	3220	10900		+	+
23					Thalassiosiraceae-10	400	1120		220	120
24					Thalassiosiraceae-25	80	280		40	100
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻			Euglena spp.	120	20			+
26					Phacus spp.				40	
27					Strombomonas sp.	+				
28	緑 色 植 物	緑 藻			Actinastrum hantzschii	2320	640		2600	2400
29					Ankistrodesmus gracilis	+				
30					Ankyra ancora		80		20	20
31					Closterium sp.					+
32					Coelastrum spp.	+	640		+	
33					Crucigenia crucifera	+			1280	
34					Dictyosphaerium spp.		1760			
35					Didymoena anomala	120				
36					Eudorina spp.	1280	640		640	+
37					Golenkinia radiata	20	100			
38					Klebsormidium sp.	+				
39					Microactinium spp.	640	320		960	
40					Monocaphidium spp.	160	100		80	
41					Pandorina borum	960				
42					Pediastrum borvanum				+	
43					Pediastrum duplex	320	+		320	
44					Pediastrum simplex	+	+		+	
45					Pediastrum tetras		+			
46					Pteromonas aculeata		80			
47					Scenedesmus spp.	1000	960		1480	920
48					Tetraedron spp.	60	40			20
49					Tetrastrum staurogeniaeforme					160
50					Westella sp.				1200	
51					CHLOROPHYCEAE	1620	160		2000	160
52	輪 形 動 物	輪 虫			Brachionus sp.					1
53					Filinia sp.				1	
54					Keratella spp.	2				
55					Polyarthra spp.	5	3			1
56					Trichocercidae	3			1	
57					EUROTATOREA				+	
58	織 毛 虫	多 膜 口			Tintinnidium spp.	71	9		19	1
59					Tintinnopsis spp.					9
60					CLIPPOPODEA	60	20		60	
61	不 明 プ ラ ン ク ト ン				微小鞭毛藻 (5 μm以下)	12700	33700		12400	8780
62					鞭毛藻	5120	5760		980	460
		総 数				43301	77152		42541	40892
種 類 組 成		藍 藻				0	20		280	0
		ク リ プ ト 藻				1200	2540		300	100
		渦 鞭 毛 藻				80	20		0	0
		黄 金 色 藻				100	0		0	0
		珪 藻				15340	29540		17880	27860
		ユーグレナ藻				120	20		40	0
		緑 藻				8500	5520		10580	3680
		そ の 他 の 植 物 性				17820	39460		13380	9240
		動 物 性				141	32		81	12
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理						
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。						
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。						
		検 鏡 者 所 属 氏 名		(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久						
備 考		<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/μl」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコムの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiodius 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の表面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や連結節の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央			
採取年	月 日	H 20. 7. 8	H 20. 7. 8	H 20. 7. 8	H 20. 7. 8			
採取時	刻	10:46	11:17	10:20	9:50			
全水	深 (m)	1.65	1.58	1.57	1.55			
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20			
採取水	量 (ml)	100	100	100	100			
No	門	綱	目	科	種 名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (高純トリコーム)	(40)	(20)	+	+	
2			Anabaena (低純トリコーム)			+	(40)	+
3			Aphanizomenon spp.	+	(20)	+	+	+
4			Merismopedia spp.		(60)	(20)		
5			Microcystis aeruginosa		+	+	3200	1680
6			Microcystis wesenbergii	+	+	+	1900	260
7			Oscillatoria spp.		+		+	+
8			Phormidium spp.	(240)	(140)	(420)	(120)	
9				CYANOPHYCEAE (トリコーム)			(20)	
10	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	280	500	520	180	
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	60				
12			DINOPHYCEAE	60	60	20	40	
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	40	20	20		
14		珪藻	Asterionella formosa		160			
15			Attheya zachariasii	20				
16			Aulacoseira ambigua	1600	5300	4240	4100	
17			Aulacoseira distans	120	360	120	400	
18			Aulacoseira granulata	1740	11800	14100	13900	
19			Nitzschia acicularis		40			
20			Nitzschia spp.	520	380	320	340	
21			Skeletonema rotamos		500		40	
22			Synedra acus		20	20	100	
23			Synedra rumpens				20	
24			Synedra spp.	60	140	80	20	
25			Thalassiosiraceae-5	+	1430	896	1430	
26			Thalassiosiraceae-10	220	860	560	380	
27			Thalassiosiraceae-25	80	280	120	290	
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+		20	
29			Phacus spp.			60		
30			Trachelomonas sp.	20				
31	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160	1280	300	160	
32			Ankistrodesmus gracilis	80				
33			Ankysa anora	40	20			
34			Coelastrum sp.			320		
35			Eudorina spp.		640	1280		
36			Golenkinia radiata			20	20	
37			Microactinium spp.		240	560	400	
38			Monoraphidium spp.	420	260	400	120	
39			Oocystis sp.		40			
40			Pandorina morum		+	+	+	
41			Pediastrum duplex	+	+	+	+	
42			Pediastrum simplex	+	+	+	+	
43			Pteromonas aculeata			80	20	
44			Scenedesmus spp.	560	600	880	540	
45			Schroederia setigera			20		
46			Schroederia spp.		60	40	20	
47			Sphaerocystis Schroeteri	160				
48			Tetraedron spp.		20		20	
49			Tetrastrum staurogeniaeforme	80	80		80	
50			CHLOROPHYCEAE	360	160	320	200	
51	節足動物	甲殻	Bosminidae		1			
52			CRUSTACEA				1	
53	輪形動物	輪虫	Filinia spp.		1	3	5	
54			Polysartra spp.	13	4	10	2	
55			Trichoercidae	1				
56	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		6	2	7	
57			Tintinnopsis spp.	1			1	
58			CLIOPHORA		20	100	120	
59	内臓鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSIA		1			
60	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		3580	12700	10000	8780	
61		鞭毛藻		760	1460	1520	520	
総		数		11255	39683	42531	34246	
種類組成		藍藻		280	240	5600	2060	
		クリプト藻		280	500	520	180	
		渦鞭毛藻		60	60	20	40	
		黄金色藻		40	20	20	0	
		珪藻		4360	21270	20456	20930	
		ユーグレナ藻		20	0	60	20	
		葉状根足虫		1860	3400	4220	1580	
		その他の植物性動物性		4340	14160	11520	9300	
		動物性		15	33	115	136	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパレートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久					
備 考								
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難な種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、固定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年	月 日	H 20. 7. 14	H 20. 7. 14	H 20. 7. 14	H 20. 7. 14				
採取時	刻	11:49	11:19	10:57	10:23				
全水	深 (m)	1.72	1.80	1.77	1.84				
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20				
採取水	量 (ml)	100	100	100	100				
No	門	綱	目	科	種名	阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
1	藍色植物	藍藻		Anabaena (管線トリコーム)	(20)	(20)	(60)	(280)	
2				Anabaena (螺旋トリコーム)	+	+	+	(100)	
3				Anabaena (不規則トリコーム)			+		
4				Aphanizomenon spp.		(120)	(140)	+	
5				Arthrospira maxima	+				
6				Lyngbya contorta				(20)	
7				Marismopediella spp.		(160)	(40)		
8				Microcystis aeruginosa	+	+	+	3460	
9				Microcystis wessenbergii		+	800	2200	
10				Oscillatoria spp.	(40)	+	+	(60)	
11				Phormidium spp.	(140)	(1720)	(1100)	(140)	
12				CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(40)	(120)	(100)	(100)	
13	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380	200	160	400		
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae				20		
15	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.	20					
16	緑色植物	珪藻	Attheya zachariasii		20	20			
17			Aulacoseira ambigua	1200	1140	740	4080		
18			Aulacoseira distans		40		40		
19			Aulacoseira granulata	2960	11000	7740	11300		
20			Nitzschia acicularis	40	60	100	60		
21			Nitzschia spp.	520	740	380	160		
22			Skeletonema potamos	40					
23			Synedra acus		140		120		
24			Synedra spp.	20	120	180	60		
25			Thalassiosiraceae-5	1790	+	1610	+		
26			Thalassiosiraceae-10	540	660	640	80		
27			Thalassiosiraceae-25	460	180	200	100		
28			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Phacus sp.	20			
29					Trachelomonas sp.			20	
30	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160	1280	1120	+		
31			Ankistrodesmus gracilis		+				
32			Ankyra ancora	80	20				
33			Coelastrum spp.		320	320			
34			Crucigenia lutherbornii		320				
35			Dictyosphaerium spp.		480	640			
36			Eudorina spp.	960	+	960	+		
37			Golenkinia radiata	60	160	140	20		
38			Gonium pectorale	+					
39			Micractinium spp.	880	400	160	80		
40			Monoporphidium spp.	280	260	180	100		
41			Pediastrum duplex	+	+	+			
42			Pediastrum simplex				+		
43			Polyedriopsis spinulosa		40				
44			Pteromonas aculeata	20					
45			Scenedesmus spp.	1440	1000	400	320		
46			CHLOROPHYCEAE	40	1260	240	740		
47	節足動物	甲殻			1				
48	輪形動物	輪虫			2				
49			Filinia spp.		1				
50			Keratella sp.		1				
51			Polyarthra spp.	26	5				
52			Trichocercidae	2	3				
53	織毛虫	多膜口	EUROTIOREIA	1		1			
54			Tintinnidium spp.		1	2			
55			Tintinnopsis sp.			1			
56	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	1	1	1			
57	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4480	5730	2150	10400		
58			鞭毛藻	1400	1240	920	720		
59			動物性		130	130	20		
総		数	18140	28980	21430	35256			
種類組成		藍藻	240	2140	2240	6360			
		クリプト藻	380	200	160	400			
		渦鞭毛藻	0	0	0	20			
		黄金色藻	20	0	0	0			
		珪藻	7570	14100	11670	16000			
		ユーグレナ藻	0	20	0	20			
		緑藻	3920	5540	4160	1260			
		その他の植物性動物性	5880	6970	3070	11120			
検査条件		固定条件	定量試料：グルダールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理						
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検体試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。						
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検体試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。						
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久						
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体系数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidistis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年	月 日	H 20. 8. 21	H 20. 8. 21	H 20. 8. 21	H 20. 8. 21		
採取時	刻	9:09	9:35	9:55	10:33		
全水	深 (m)	1.50	1.60	1.60	1.65		
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20		
採取水	量 (ml)	100	100	100	100		
No	門	綱	目	科	種名		
1	藍藻植物	藍藻	Anabaena (管胞トリコーム)	(100)	(60)	(60)	
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	(60)	(20)	
3			Anabaena (不規則トリコーム)			(20)	
4			Aphanizomenon sp.	(20)	+	(20)	(20)
5			Anhanocapsa spp.	(120)	(6)	(40)	(100)
6			Lyngbya spp.	(80)	(180)	(180)	(220)
7			Marismonedia spp.			(20)	
8			Microcystis aeruginosa	2800	149200	28240	45920
9			Microcystis wessenbergii	1200			240
10			Myxosarcina sp.	(20)			
11			Oscillatoria sp. (cf. tenuis)	40	440	160	520
12			Oscillatoria spp.	(40)	+	80	80
13			Phormidium mucicola	(40)	(240)	(40)	(80)
14			Phormidium sp.	(120)	(160)	(60)	(520)
15	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.		20	280	
16	満杯毛植物	満杯毛藻	Peridinium sp.	40			
17			Gymnodiniaceae	60			
18	不等毛植物	珪藻	Actinocyclus sp.	80	20	20	
19			Attheya zachariasii		20		
20			Aulacoseira amigga	3720	1920	1660	
21			Aulacoseira distans		80	180	
22			Aulacoseira granulata	120	580	320	
23			Navicula spp.	60			
24			Nitzschia acicularis	240		20	
25			Nitzschia holsatica	60	+	+	
26			Nitzschia spp.	80	280	100	
27			Rhizosolenia longiseta	20		20	
28			Skeletonema potamos	240	260	40	
29			Surirella spp.			4	
30			Synedra acus	60		20	
31			Synedra sp.			20	
32			Thalassiosiraceae-5	1120	320	180	
33			Thalassiosiraceae-10	300	40	80	
34			Thalassiosiraceae-25	180	280	120	
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20	20	300	
36			Trachelomonas sp.	40	20	20	
37	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	40		120	
38			Carteria sp.			20	
39			Chodatella balatonica	320		40	
40			Closterium sp.		20		
41			Chlorella sp.		40	40	
42			Coelastrum sphaericum			20	
43			Dictyosphaerium spp.	1280	520	40	
44			Didymocystis sp.		40		
45			Eudorina spp.	320			
46			Microactinium sp.	40	1320		
47			Monoraphidium spp.	200	300	20	
48			Mougeotia sp.	1860	100	+	
49			Oocystis spp.	+	80	100	
50			Pediastrum duplex	320		320	
51			Pediastrum simplex	+			
52			Pediastrum sp.			120	
53			Pteromonas aculeata	20			
54			Quadricoccus sp.			40	
55			Scenedesmus bicaudatus	240			
56			Scenedesmus quadricauda			80	
57			Scenedesmus spp.	1260	640	280	
58			Schroederia setigera	180	120	80	
59			Sphaerocystis schroeteri		160		
60			Staurastrum spp.	20		20	
61			Tetraedron spp.	80			
62			Tetrastrum staurigeniaeforme	80		80	
63	緑色植物	緑藻	Treubaria sp.			+	
64			Westella botryoides	480			
65			Chlamydomonadaceae	240	180	60	
66			CHLOROPHYCEAE		200	40	
67	節足動物	甲殻	Bosminidae			1	
68			CRUSTACEA			1	
69	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			4	
70			Polyarthra sp.	6		4	
71			Trichocerca sp.		8	4	
72	織毛虫	多膜口	EUROTAFOREA	3	4	4	
73			Tintinnidium sp.	3	4		
74			CHLIPHORA		4	8	
75	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	8400	6400	5200	
76			鞭毛藻		200	40	
総		数	26292	164526	37974	61724	
種類組成		藍藻	4500	150386	28920	47800	
		クリプト藻	60	0	20	280	
		満杯毛藻	100	0	0	0	
		珪藻	0	0	0	0	
		ユーグレナ藻	6200	3760	2680	3024	
		緑藻	40	40	0	20	
		その他の植物性	6980	3720	1140	1340	
		動物性	8400	6600	5200	9240	
			12	20	14	20	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理				
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。				
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0 ml 及び 0.5 ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400 倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫				
備考		<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年	月 日	H 20. 8. 25	H 20. 8. 25	H 20. 8. 25	H 20. 8. 25		
採取時	刻	12:17	11:47	11:22	10:23		
全水	深 (m)	1.78	1.82	1.74	1.80		
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20		
採取水	量 (ml)	100	100	100	100		
No	門	綱	目	科	種 名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (普通トリコーム)	(20)	(20)	(40)	
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	+	(20)	
3			Anabaena (不規則トリコーム)			(40)	
4			Aphanizomenon spp.	+		(40)	
5			Anhanocapsa spp.	(160)	(40)	(120)	(60)
6			Coelosphaerium spp.				(100)
7			Lyngbya spp.	(160)	(120)	(220)	(400)
8			Morismoneyia spp.	(40)		(40)	
9			Microcystis aeruginosa	2440	39640	7200	25360
10			Microcystis viridis		+		480
11			Microcystis wessenbergii		900	450	1800
12			Myxosarcina spp.				(20)
13			Oscillatoria sp. (cf. tenuis)	+	80	40	340
14			Oscillatoria spp.		(40)	(40)	(40)
15			Phormidium mucicola	(100)		(60)	(340)
16			Phormidium spp.	(160)	(140)	(160)	(820)
17			クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	500	80
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.			40	
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.			20	
20		黄緑藻	Centricococcus sp.	20			
21		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	20	20	20	
22		珪藻	Actinocyclus sp.		20		
23			Attheya zachariasii	60			
24			Aulacoseira ambigua	2080	1240	2420	
25			Aulacoseira distans	80		40	
26			Aulacoseira granulata	760	700	800	
27			Aulacoseira italica		60	160	
28			Aulacoseira spp.	20	80	20	
29			Cymatopleura solea			1	
30			Fragilaria construens			60	
31			Nitzschia acicularis		60	120	
32			Nitzschia holzatica	280			
33			Nitzschia spp.	120	140	40	
34			Pinnularia sp.			20	
35			Rhizosolenia longiseta	40	20	40	
36			Skeletonema potamos	80	320	320	
37			Surirella spp.			4	
38			Synedra acus	40	20	+	
39			Thalassiosiraceae-5	500	200	120	
40			Thalassiosiraceae-10	120	80	40	
41			Thalassiosiraceae-25	100	380	420	
42	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	15		6	
43			Trachelomonas spp.	+			
44	緑色植物	緑藻	Actinastrium hantzschii	80		160	
45			Ankistrodesmus falcatus	420			
46			Ankistrodesmus gracilis	80		20	
47			Ankistrodesmus sp.	20			
48			Chlamydomonas spp.		20		
49			Chlorella sp.	20			
50			Chodatella balatonica	100			
51			Closteropsis longissima			20	
52			Closterium spp.	+			
53			Coelastrum sphaericum		160	20	
54			Crucigenia crucifera		80		
55			Crucigenia tetrapedia	80			
56			Dichotomococcus sp.	80			
57			Dietryphaerium spp.	400	360	480	
58			Eudorina elegans	+			
59			Eudorina spp.				
60			Golenkinia radiata	20		20	
61			Micractinium spp.	1000	120		
62			Monoraphidium spp.	140	120	120	
63			Mougeotia spp.	20	40	100	
64	Oocystis spp.	20	20	20			
65	Pediastrum duplex	+	320				
66	Pediastrum simplex		160	160			
67	Polyedriopsis spinulosa			20			
68	Quadricoccus sp.	80					
69	Scenedesmus bicaudatus	80					
70	Scenedesmus ecornis	1040	80	80			
71	Scenedesmus spp.	1080	560	560			
72	Schroederia setigera	140	40	40			
73	Siderocelis ornata			20			
74	Sphaerocystis schroeteri	160					
75	Staurastrum spp.		+				
76	Tetraedron caudatum	20					
77	Tetrastrum staurigeniaeforme	160					
78	Treubaria spp.		20				
79	Westalla botryoides	240					
80	Chlamydomonadaceae	20	40	20			
81	CHLOROPHYCEAE	160	20	40			
82	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			4	
83			Polyarthra spp.	6		2	
84			Trichoerca sp.	2		2	
85	織毛虫	キネトフラグム/フィア多膜口	KINETOPHAGINOPHORA			+	
86			Tilimidium spp.	2		+	
87	不明プランクトン	CHLOROPHYCEAE	2	20	44		
88		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	8000	3600	8400	3400	
89		鞭毛藻		40	40	120	
		総					
		数	21545	50240	23255	41130	
種類組成		藍藻	3060	41000	8350	29900	
		クリプト藻	500	80	20	20	
		渦鞭毛藻	0	0	40	0	
		黄金色藻	0	0	0	20	
		黄緑藻	4280	3320	4425	6482	
		ユーグレナ藻	15	0	6	0	
		緑藻	5660	2160	1900	1120	
		その他の植物性動物	8020	3660	8460	3520	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理				
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。				
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立顕微鏡で検鏡した。				
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鍋岡由紀夫				
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央					
採取年月日		H 20. 9. 8	H 20. 9. 8	H 20. 9. 8	H 20. 9. 8					
採取時刻		11:02	10:36	10:09	9:36					
全水深 (m)		1.40	1.43	1.45	1.40					
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20					
採水量 (ml)		100	100	100	100					
No	門	綱	目	科	種名	出現数	阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
1	藍色植物	藍藻			Anabaena (直線トリコム)	(2)	(150)	(40)	(80)	
2					Anabaena (螺旋トリコム)	(20)	(2)	(5)	(60)	
3					Anabaena (不規則トリコム)				+	
4					Aphanizomenon sp.		(150)	(80)	(50)	
5					Anhanocapsa sp.	(240)	(100)	(260)	(300)	
6					Merismopedia sp.	(200)			(20)	
7					Microcystis aeruginosa	8600	18600	14600	17400	
8					Microcystis viridis	320				
9					Microcystis wessenbergii	160	50	100	760	
10					Myxosarcina sp.			(20)	(60)	
11					Oscillatoria sp. (cf. tenuis)	(20)	(400)	(340)	(150)	
12					Oscillatoria spp.	(20)	(20)	(40)	(200)	
13					Phormidium mucicola				(300)	
14					Phormidium spp.	(1440)	(1020)	(1060)	(2460)	
15	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380	200	80	140			
16			CRYPTOPHYCEAE			200	360			
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				2			
18			Peridinium sp.	20						
19	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		20					
20		珪藻	Attheya zachvatkini	80	60		60			
21			Aulacoseira ambigua	300	780	960	1960			
22			Aulacoseira distans	280	80		60			
23			Aulacoseira granulata	360	100	200	1380			
24			Aulacoseira italica	60			60			
25			Nitzschia acicularis		60	20	120			
26			Nitzschia holistica	300	80	300	920			
27			Nitzschia spp.	230	200		190			
28			Rhizosolenia longiseta	80			40			
29			Surirella sp.				1			
30			Synedra acus	20	+	20				
31			Synedra ulna	1						
32			Thalassiosiraceae-5	1020	1800	680	480			
33			Thalassiosiraceae-10	200			1600			
34			Thalassiosiraceae-25	40						
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	80		20				
36	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	80	20	120	120			
37			Ankistrodesmus sp.	160						
38			Chlamydomonas sp.	20						
39			Closteriopsis longissima	20						
40			Closterium sp.		2		2			
41			Coelastrum sphaericum				320			
42			Dichotomocecus sp.				2880			
43			Dictyosphaerium spp.	3200	800	880				
44			Eudorina sp.	320	32		32			
45			Micractinium sp.	200	320					
46			Monoraphidium spp.	160						
47			Mougeotia sp.	80		40				
48			Nephrocystium sp.	80			12			
49			Oocystis sp.		20					
50			Pandorina morum	800						
51			Pediastrum duplex		320		480			
52			Pediastrum simplex				240			
53			Scenedesmus spp.	800	80	360	220			
54			Schroederia setigera		80		60			
55			Chlamydomonadaceae	60	20					
56			CHLOROPHYCEAE	20	40					
57	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	20						
58			Polyarthra sp.			1	1			
59	纖毛虫	貧膜口	OLIGOTRICHOPHORA		1					
61	不明プランクトン		微小藻毛藻 (5 μm以下)	4200	2800	1960	2160			
62			鞭毛藻	200	360		200			
総計				24923	28767	22487	35810			
種類組成										
		藍藻		11022	20492	16545	21840			
		クリプト藻		380	200	280	500			
		渦鞭毛藻		20	0	0	2			
		黄金色藻		0	20	0	0			
		珪藻		3001	3160	2281	6741			
		ユーグレナ藻		80	0	20	0			
		緑藻		6000	1734	1400	4366			
		その他の植物性動物性		4400	3160	1960	2360			
		動物性		20	1	1	1			
検査条件		固定条件	定量試料: グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料: 無処理							
		分離条件	定量試料: 採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料: 採水試料 7 ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。							
		検鏡条件	定量試料: 専用計数盤 (1.0 ml 及び 0.5 ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料: フレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。							
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫							
備考		<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群集数で計数してその結果に () を付した。 定性検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結線の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央			
採 取 年 月 日		H 20. 9. 16	H 20. 9. 16	H 20. 9. 16	H 20. 9. 16			
採 取 時 刻		15:30	15:00	10:40	10:00			
全 水 深 (m)		1.68	1.25	1.35	1.32			
採 取 水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20			
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100			
No	門	綱	目	科	種 名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (普通トリコーム)	(20)	(20)	(50)	(350)	
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(40)	(60)	(100)	(150)	
3			Anabaena (不規則トリコーム)				(2)	
4			Aphanizomenon sp.	(40)				
5			Anhanocapsa spp.	(600)	(60)	(300)	(400)	
6			Lynghya sp.				(50)	
7			Microcystis aeruginosa	22400	2600	7400	12400	
8			Microcystis viridis	2360		600	280	
9			Microcystis wessenbergii	548	440	400	780	
10			Oscillatoria sp. (cf. tenuis)	(140)	(300)	(260)	(13)	
11			Oscillatoria spp.	(60)	(60)	(40)	(125)	
12			Phormidium mucicola	(800)	(400)	(600)	(1200)	
13			Phormidium spp.	(7600)	(3960)	(3160)	(3720)	
14	Cryptomonas spp.	540	580	780	760			
15	クリプト植物	CRYPTOPHYCEAE	4340	12400	12600	4400		
16	渦鞭毛植物	Peridinium sp.	20		+			
17	不等毛植物	黄金色藻	60					
18		ラフィド藻	+	+	60			
19		珪藻	Achnanthes sp.	200				
20			Attheya zachvatkini	400		20		
21			Aulacoseira ambigua	540	280	440	720	
22			Aulacoseira distans	460	40	80		
23			Aulacoseira granulata	800	160	240	1060	
24			Aulacoseira italica	200			60	
25			Fragilaria crotonensis	60				
26			Hantzschia sp.	140				
27			Melosira varians		20			
28			Nitzschia acicularis	200				
29			Nitzschia holstiana	300	+	80		
30			Nitzschia spp.	2540	520	820	640	
31			Rhizosolenia longiseta	800	100			
32			Surirella sp.		+		+	
33			Synedra acus	140	20	+	+	
34			Synedra sp.	+			+	
35			Thalassiosiraceae-5	1260	40	180	220	
36			Thalassiosiraceae-10	1200			400	
37			Thalassiosiraceae-25	200				
38	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	60	80	+	40	
39			Phacus sp.		+			
40			Trachelomonas sp.	60				
41	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus				120	
42			Chodatella sp.					160
43			Closteropsis longissima	60				
44			Closterium sp.					+
45			Coelastrum sphaericum	1060				
46			Dichotomoecoccus sp.	12800	440	1360		400
47			Dictyosphaerium sp.	1340				1280
48			Eudorina spp.	+	320			
49			Golenkinia radiata				200	
50			Micractinium sp.					720
51			Monoraphidium spp.	140	20			
52			Mougeotia sp.					+
53			Oocystis sp.	60				
54			Pediastrum duplex	1600				
55			Pediastrum simplex	+				320
56			Pediastrum tetras	+	+			
57			Scenedesmus quadricauda	260				
58	Scenedesmus spp.	800	240	160				
59	Schroederia setigera	200	380					
60	Siderocelis ornata			20				
61	Staurastrum sp.		20			+		
62	Treubaria spp.					100		
63	Chlamydomonadaceae	140	60					
64		CHLOROPHYCEAE	140					
65	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		2			
66			Filinia sp.		1			
67			Polarthra sp.	3			1	
68			Trichocercidae				3	
69	纖毛虫	一		80	300			
70	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	3	1	2	3	
71		真正太陽虫	HELIOZOEA		40			
72	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	2600	5400	4200	3000		
73		鞭毛藻	600	180	160	60		
種類組成		総数	71134	29324	34596	33953		
		藍藻	34808	7900	12916	19470		
		クリプト藻	4880	12980	13380	5160		
		渦鞭毛藻	20	0	0	0		
		黄金色藻	60	0	0	0		
		珪藻	9440	1180	1840	3120		
		ユーグレナ藻	120	80	0	40		
		緑藻	18600	1480	1740	3100		
		その他の植物性動物	3200	5380	4420	3060		
		動物性	6	124	306	3		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫					
備 考								
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Strophodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、細胞構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央								
採取年月日		H 20. 10. 14	H 20. 10. 14	H 20. 10. 14	H 20. 10. 14								
採取時刻		11:35	10:58	10:36	10:00								
全水深 (m)		1.42	1.52	1.53	1.02								
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20								
採水水量 (ml)		100	100	100	100								
No	門	綱	目	科	種名								
1	藍色植物	藍藻	出現種名										
2			Anabaena (直線トリコム)	(10)	(2)	(60)							
3			Anabaena (螺旋トリコム)	(35)	(20)	(40)							
4			Anabaena (不規則トリコム)	(1)	(1)								
5			Anabaenopsis arnoldii	(10)									
6			Aphanizomenon spp.	(20)	(20)	(60)							
7			Aphanocapsa spp.	(40)	(60)	(80)							
8			Lyngbya sp.	(20)	(60)								
9			Microcystis aeruginosa	1630	500	616	2460						
10			Microcystis viridis	680		408							
11			Microcystis wessenbergii	80	68	80	100						
12			Myxosarcina spp.			(60)	(40)						
13			Oscillatoria sp. (cf. tenuis)	(4)	(1)	(1)	(6)						
14			Oscillatoria spp.	(7)									
15			Phormidium spp.	(80)	(1140)	(560)	(5600)						
16	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	500	940	280	140						
17			CRYPTOPHYCEAE	620	3680	440	980						
18	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon divergens	20			40						
19			Malomonas spp.			+							
20			RAPHIDODIACEAE				20						
21			ラフィド藻	珪藻	Attheya zachariasii	60	60	60	160				
22					Aulacoseira ambigua	1220	1560	900	420				
23					Aulacoseira distans	1800	1160	3360	1960				
24					Aulacoseira granulata	80	280	480	2360				
25					Aulacoseira italica	140	240						
26					Aulacoseira spp.	60							
27					Fragilaria crotonensis		20						
28					Navicula spp.	20							
29					Nitzschia acicularis	120	140	440	120				
30					Nitzschia holzatica			760	380				
31					Nitzschia spp.	220	320	220	40				
32					Rhizosolenia longiseta		80	60	80				
33					Skeletonema potamos	480	800	80					
34					Sirielia spp.				5				
35					Synedra acus			20	80				
36					Synedra spp.				20				
37					Thalassiosiraceae-5	3300	4960	2960	440				
38					Thalassiosiraceae-10	2640	2200	4480	4500				
39					Thalassiosiraceae-25	360	140	200	140				
40					ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	20	40	20	180		
41							Phacus sp.		20		20		
42							Trachelomonas spp.	20					
43							緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		160		
44									Ankistrodesmus falcatus	60		280	400
45									Chlamydomonas sp.	60	120	160	140
46									Chlorella sp.				140
47									Chlorogonium spp.		60		
48									Chodatella sp.			20	
49									Closterium spp.		+	20	+
50									Coelastrum sphaericum			640	160
51									Crucigenia tetrapedia				160
52									Dichotomococcus sp.			800	
53									Dictyosphaerium spp.	360	200	1200	1360
54									Elakatothrix spp.			40	
55					Eudorina elegans	2560			+	640			
56					Eudorina unicocca					+			
57	Franceia sp.	40											
58	Gloeocystis spp.	160											
59	Golenkinia radiata	40			60	120	300						
60	Microactinium spp.		60	980									
61	Monoraphidium spp.	160	160	280	160								
62	緑色植物	緑藻	Mougeotia sp.			+							
63			Oocystis spp.			60							
64			Pediastrum boryanum		+								
65			Pediastrum duplex		320		320						
66			Pediastrum tetras	160									
67			Pediastrum sp.			+							
68			Scenedesmus acuminatus			160							
69			Scenedesmus bicaudatus		80		80						
70			Scenedesmus spp.	120	880	400	1520						
71			Schroederia setigera		20		80						
72			Selenastrum minutum			20							
73			Staurastrum spp.				20						
74			Tetraedron condatum	80									
75			Tetraedron spp.	40	100		60						
76			Tetrastrum staurigeniaeforme				80						
77	Chlamydomonadaceae	180	480	200	180								
78	CHLOROPHYCEAE	100		60	160								
79	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	1	1	2							
80			Brachionus sp.		1								
81			Conochiloides sp.				1						
82			Filinia sp.		1	1							
83			Keratella spp.	1	1		1						
84			Polyarthra spp.	2		3	1						
85			Synchaeta sp.	1									
86			織毛虫	貧膜口	Trichoecera sp.	2		2	1				
87					OLIGOPHYCEAE	3	3	1					
88					Tritimopsis spp.	2	3	6	10				
89	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOPHYCEAE			20							
90			微小鞭毛藻 (5 μm以下)	2380	1940	2100	2280						
91	不明プランクトン	鞭毛藻		1880	1360	840	940						
92													
総数			22521	24607	25621	29208							
種類組成													
藍藻			2569	1897	1828	8566							
クリプト藻			1120	4620	720	1120							
黄金色藻			0	0	0	0							
ラフィド藻			60	0	0	40							
珪藻			10500	11960	14020	10705							
ユーグレナ藻			40	60	20	200							
緑藻			3960	2760	6060	5320							
その他の植物性			4260	3300	2940	3240							
動物性			12	10	33	17							
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理										
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。										
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。										
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫										
備考		<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコムの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種数は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞数を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年	月 日	H 20. 10. 27	H 20. 10. 27	H 20. 10. 27	H 20. 10. 27
採取時	刻	10:04	9:37	9:14	8:40
全水	深 (m)	1.41	1.50	1.55	1.62
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20
採取水	量 (ml)	100	100	100	100
No	門	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコム)		
2			(40)	(20)	(5)
3					(+)
4				(60)	(60)
5			220	450	185
6			160		80
7			330	250	450
8					(7)
9					(+)
10			(60)	(180)	(600)
11	クリプト植物	クリプト藻	500	600	200
12			200	240	180
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	16	27	3
14	不等毛植物	黄金色藻	16		16
15			80		
16			100		
17		珪藻	140	80	40
18			240	2360	1560
19			3680	8240	2560
20			200	840	400
21			120		140
22			20		20
23			140	160	220
24			+	+	80
25			160	140	240
26			60	160	80
27			440		
28			2	3	1
29			140	120	160
30			2960	2400	700
31			3780	4380	2400
32			220	320	680
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	40	40	60
34					+
35					20
36	緑色植物	緑藻	100	320	80
37			60	80	80
38				20	
39			60	80	
40					20
41				20	40
42				+	160
43			320		320
44			600	120	520
45			640		
46			32	160	32
47			40	60	140
48			300	+	40
49			60	80	40
50					4
51				40	
52			80	180	
53			+	+	+
54			+	320	+
55					120
56					160
57			160	40	80
58			360	560	400
59				40	20
60				20	40
61					+
62	緑色植物	緑藻	220	60	200
63			100	100	140
64	輪形動物	輪虫		1	
65					1
66	織毛虫	糸状動物			2
67		多膜口			1
68		多膜口	1	3	
69					1
70	不明	プランクトン	2800	4200	3120
71			1340	580	140
総数			20941	28594	15992
種類組成					26023
		藍藻	810	960	890
		クリプト藻	700	840	380
		渦鞭毛藻	60	27	3
		黄金色藻	196	0	0
		珪藻	11862	19643	9281
		ユーグレナ藻	40	40	60
		緑藻	3132	2300	2116
		その他の植物性	4140	4780	3260
		動物性	1	4	3
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻類 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコム形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻類 Aphanizomenon 属と藍藻類 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻類 Microcystis 属の種は、細胞の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外については同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻類 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の縦径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻類 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年	月 日	H 20. 11. 6	H 20. 11. 6	H 20. 11. 6	H 20. 11. 6
採取時	刻	11:20	10:53	10:30	9:58
全水	深 (m)	1.68	1.53	1.54	1.49
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20
採取水	量 (ml)	100	100	100	100
No.	門	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコム)		(1)
2			Anabaena (螺旋トリコム)		(2)
3			Anabaenopsis arnoldii	(1)	
4			Aphanizomenon sp.	(2)	(10)
5			Anhanocapsa sp.	(20)	(80)
6			Lyngbya sp.	(5)	(10)
7			Microcystis aeruginosa	210	130
8			Microcystis viridis		230
9			Microcystis wesenbergii		40
10			Myxosarcina sp.	(5)	(10)
11			Oscillatoria spp.	(1)	(5)
12			Phormidium sp.	(60)	(240)
13	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	220	1400
14			CRYPTOPHYCEAE	60	40
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	40	10
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.	20	+
17		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	5	10
18		珪藻	Attheva zachariasii	20	40
19			Aulacoseira ambigua	820	420
20			Aulacoseira distans	5080	680
21			Aulacoseira granulata	360	540
22			Aulacoseira italica	50	15
23			Aulacoseira sp.		40
24			Fragilaria crotonensis	40	20
25			Navicula sp.	5	
26			Nitzschia acicularis	260	80
27			Nitzschia helvetica	130	40
28			Nitzschia sp.	80	40
29			Rhizosolenia longiseta	60	40
30			Skeletonema potamos	40	20
31			Surirella sp.		1
32			Synedra acus	60	140
33			Synedra sp.	20	320
34			Thalassiosiraceae-5	800	1800
35			Thalassiosiraceae-10	1400	3860
36			Thalassiosiraceae-25	220	620
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	20	5
38			Phacus sp.		2
39	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	40	
40			Ankistrodesmus falcatus		12
41			Ankistrodesmus sp.	40	40
42			Carteria spp.	40	80
43			Chlamydomonas sp.		40
44			Chlorozonium sp.	20	
45			Closteriopsis longissima	5	80
46			Closterium spp.		2
47			Coelastrum spp.	320	40
48			Dictyosphaerium spp.	480	100
49			Eudorina elegans		+
50			Golenkinia radiata	20	10
51			Gonium pectorale		80
52			Micractinium spp.	240	240
53			Monoraphidium spp.	60	20
54			Mougeotia sp.		60
55			Oocystis sp.	60	
56			Pediastrum duplex		+
57			Pediastrum simplex		+
58			Pediastrum tetras		
59			Planktosphaeria gelatinosa	160	
60			Polyedriopsis spinulosa		+
61			Scenedesmus acuminatus	80	
62	緑色植物	緑藻	Scenedesmus spp.	80	120
63			Schroederia setigera		10
64			Selenastrum minutum	80	
65			Tetraedron caudatum	20	
66			Tetraedron sp.	20	
67			Tetrastrum stauroneiiforme		
68			Chlamydomonadaceae		25
69			CHLOROPHYCEAE	40	
70	輪形動物	輪虫	Keratella sp.		1
71			Polyarthra sp.		2
72	織毛虫	貧膜口	PERITRICHIDA		1
73		多膜口	Tritonomopsis sp.		1
74			POLYTRICHOZOA	2	3
75			CILIOPHORA		3
76	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		1
61	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4620	2320
62			鞭毛藻	640	1060
総数			17051	14321	31976
種類組成					16604
		藍藻	296	410	1646
		クリプト藻	280	1440	340
		渦鞭毛藻	40	10	0
		黄金色藻	0	20	0
		珪藻	9415	8320	19915
		ユーグレナ藻	20	5	22
		緑藻	1740	727	972
		その他の植物性	5260	3385	7370
		動物性	0	4	11
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%)		
			定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。		
			定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。		
			定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻類 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻類 Aphanizomenon 属と藍藻類 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻類 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種数は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単細胞細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻類 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm、1.0 μm、2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻類 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年	採取月日	H 20. 11. 19	H 20. 11. 19	H 20. 11. 19	H 20. 11. 19				
採取時刻		11:05	10:43	10:23	9:50				
全水深 (m)		1.48	1.51	1.53	1.55				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採取水量 (ml)		100	100	100	100				
No	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコム)		(2)				
2			Anabaena (螺旋トリコム)		(1)				
3			Aphanizomenon sp.	(2)	(7)				
4			Aphanocapsa sp.		(40)				
5			Lyngbya sp.	(20)	(20)				
6			Merismopedia sp.	(20)	(20)				
7			Microcystis aeruginosa	70	450				
8			Microcystis wesenbergii		40				
9			Myxosarcina sp.		(5)				
10			Oscillatoria spp.		(60)				
11			Phormidium sp.	(40)	(260)				
12	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	200	3200				
13			CRYPTOPHYCEAE		980				
14			Peridinium spp.		+				
15			不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	115			
16					Mallomonas spp.	+	5		
17					珪藻	Aulacoseira	Aulacoseira ambigua	860	2240
18							Aulacoseira distans	1220	1320
19							Aulacoseira granulata	1740	1900
20							Aulacoseira italica	260	180
21							Gyrodinium sp.		+
22							Navicula sp.		5
23							Nitzschia acicularis	60	140
24							Nitzschia holsatica	380	280
25			Nitzschia spp.	20			80		
26	Rhizosolenia longiseta		20						
27	Skeletonema potamos		600						
28	Surirella sp.		+						
29	Synedra acus	160	120						
30	Synedra sp.		5						
31	Thalassiosiraceae-5	620	620						
32	Thalassiosiraceae-10	4280	10040						
33	Thalassiosiraceae-25	960	2420						
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	5	+				
35			Phacus sp.	20	+				
36			緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	20	160		
37					Carteria spp.		40		
38					Chlamydomonas sp.		60		
39					Chodatella balatonica	20			
40					Closteriopsis longissima	5	15		
41					Closterium spp.	5	20		
42					Crucigonia tetrapedia	80			
43					Dictyosphaerium spp.	240	280		
44	Golenkinia radiata	20							
45	Micractinium sp.	120			360				
46	Monoraphidium spp.	40	80						
47	Mougeotia sp.		+						
48	Pediastrum boryanum	80							
49	Pediastrum duplex	160	160						
50	Pediastrum simplex		80						
51	Radiococcus sp.		30						
52	Scenedesmus acuminatus	5							
53	Scenedesmus bicaudatus		40						
54	Scenedesmus quadricauda		80						
55	Scenedesmus spp.	240	200						
56	Schroederia setigera		120						
57	Selenastrum minutum		20						
58	Sphaerocystis schroeteri		300						
59	Staurastrum sp.		5						
60	Tetrastrum heterocanthum		+						
61	Chlamydomonadaceae	40	100						
62	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		1				
63			Polyarthra sp.	1	1				
64			織毛虫	貧膜口多膜口	PERITRICHIDA	2	1		
65					Tintinnopsis sp.	3	6		
66					POLYTRICHOZOA	6	5		
67					CLADOPHYTES	2	3		
70					不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		2620	2720
71							鞭毛藻	200	620
総数					14823	29375	20566	19991	
種類組成									
藍藻		40			372	1299	1628		
クリプト藻		200			4180	1540	1060		
不等毛藻		0	0	0	0				
黄金色藻		115	5	40	0				
珪藻		10560	19945	13400	12005				
ユーグレナ藻		5	20	0	20				
その他の植物性		2820	3340	2920	3580				
動物性		8	13	12	13				
検査条件									
固定条件		定性試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理							
分離条件		定性試料：採水試料を原液及び適量希釈して検体試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。							
検鏡条件		定性試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検体試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。							
検鏡者所属氏名		定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。 (財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫							
備考									
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 ・計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、個体数で計数した結果に () を付した。 ・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果 + で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコム (3種類) に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や凍結斜の違ひから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年	採取月日	H 20. 12. 8	H 20. 12. 8	H 20. 12. 8	H 20. 12. 8
採取時	採取時刻	11:50	11:26	10:53	9:57
全水	水深 (m)	1.30	1.39	1.39	1.41
採取水	水深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20
採取水	水量 (ml)	100	100	100	100
No	門	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (輝藍トココム)		
2			(1)		
3					(8)
4			(2)		(20)
5				(20)	(40)
6				(4)	(20)
7	クリプト植物	クリプト藻	(20)	(20)	(120)
8			200	220	440
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	40	100	280
10	不等毛植物	黄金色藻			4
11			20	160	
12			60	20	
13			4		
14			2	40	4
15					+
16		珪藻	8	80	40
17			1520	1320	6880
18			1680	960	2240
19			80	420	1460
20			200		220
21			180		
22			12		80
23			440	32	16
24			40		60
25				180	80
26			100	120	120
27			2		40
28				4	4
29			100	80	220
30			6320	6000	9060
31			400	480	2200
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	4		20
33	緑色植物	緑藻	260		20
34					16
35			20	40	
36					4
37					80
38				1	4
39			320		
40					60
41			80		
42				80	
43			320	40	80
44			420	260	160
45			60	20	20
46					64
47			200	64	
48					
49					32
50			80	60	120
51				4	160
52					4
53			+		
54	輪形動物	輪虫	1		1
55					2
56					1
57			1		1
58	織毛虫	多腰口	1	8	2
59				4	4
60	不明プランクトン		340	880	640
61			60	80	360
					40
総		数	13598	11797	24366
種類組成		藍藻	23	40	44
		クリプト藻	240	320	720
		渦鞭毛藻	0	0	0
		黄金色藻	86	220	8
		珪藻	11082	9676	22320
		ユーグレナ藻	4	0	0
		緑藻	1760	569	544
		その他の植物性	400	960	720
		動物性	3	12	19
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、解凍後で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、固定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の直径面径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採 取 年 月 日		H 20. 12. 15	H 20. 12. 15	H 20. 12. 15	H 20. 12. 15	
採 取 時 刻		11:00	10:37	10:15	9:42	
全 水 深 (m)		1.44	1.43	1.40	1.44	
採 取 水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20	
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100	
No	門	出現種名				
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トトリコム)			
2			Aphanizomenon sp.			
3			Aphanocapsa spp.			
4			Microcystis aeruginosa			
5			Oscillatoria sp.			
6	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Phormidium sp. (40) (10)			
7			Cryptomonas spp. 300 720 640 120			
8			CHRYSTOPHYCEAE 80 100 140 160			
9	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon bavaricum 20			
10			Dinobryon cylindrica 15 30			
11			Dinobryon sertularia 48 60 57			
12			Dinobryon sp. 20			
13			Mallomonas spp. 20 10 20 40			
14			Uroglena sp. 320			
15			CHRYSTOPHYCEAE 32 8			
16		黄 緑 藻	Centritractus belanophorus 20			
17		珪 藻	Asterionella formosa 14 40			
18			Aulacoseira ambigua 360 3240 4680 6480			
19			Aulacoseira distans 1500 2680 1360 360			
20			Aulacoseira granulata 240 360 120 740			
21			Aulacoseira sp. 8 3			
22			Bacillaria paradoxa +			
23			Cymatopleura solea +			
24			Nitzschia acicularis 20 80			
25			Nitzschia holsatica 80 20 120			
26			Nitzschia spp. 40 20 80			
27			Skeletonema potamos 400			
28			Surirella sp. +			
29			Synedra acus 200 20 180 240			
30			Synedra sp. 20			
31			Thalassiosiraceae-5 380 1720 400 340			
32			Thalassiosiraceae-10 5480 6180 7620 3740			
33			Thalassiosiraceae-25 600 480 200 120			
34	コ ー グ レ ナ 植 物	コ ー グ レ ナ 藻	Euglena sp. + 20 80			
35	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus 20 20 80			
36			Chlamydomonas sp. 120 20 120			
37			Chlorogonium sp. 20			
38			Chodatella balatonica 20 40			
39			Chodatella quadriseta 40			
40			Closteriopsis longissima 1 20 1			
41			Closterium spp. 1 4			
42			Coelastrum sphaericum 320			
43			Coelastrum spp. 320			
44			Dictyosphaerium spp. 320 240 720 320			
45			Micractinium sp. 12 440 1680 960			
46			Monoraphidium spp. 20 40 40 120			
47			Mougeotia sp. 24			
48			Pediastrum asymmetricum 80			
49			Pediastrum duplex 32 320			
50			Pediastrum simplex 32 64			
51			Scenedesmus acuminatus 16 16 80			
52			Scenedesmus quadricauda 16			
53			Scenedesmus spp. 160 1720 120 160			
54			Staurastrum sp. 8			
55			Tetraspora sp. 4 80			
56			Tetrastrum staurogeniaeforme 20			
57			Trebouaria setigerum 4 20			
58			Ulothrix sp. 20 20 60 80			
59			Chlamydomonadaceae 40 120			
60			CHLOROPHYCEAE 2			
61	輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus sp. 2 1			
62	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp. 1 2 2			
63			Polyarthra sp. 1 2 2			
64			Synchaeta sp. 1 1 1			
65	織 毛 虫	糸 網 ア ガ ミ / フ ナ	Monodinium sp. 1 1 1			
66		多 膜 口	Tintinnidium sp. 2 1 7			
67			CLITELLATEA 4 10 6 3			
68	不 明 プ ラ ン ク ト ン	微 小 鞭 毛 藻 (5 μ m 以下)	1780 3800 2640 2360			
69		鞭 毛 藻	740 520 420 180			
総 数			13392	23149	22377	17492
種 類 組 成		藍 藻	40	10	81	272
		ク リ プ ト 藻	380	820	780	280
		鴻 毛 藻	0	0	0	0
		黄 金 色 藻	428	70	124	78
		珪 藻	8908	15120	14694	12400
		コ ー グ レ ナ 藻	0	0	20	0
		緑 藻	1109	2772	3600	1913
		そ の 他 の 植 物 性	2820	4340	3060	2540
		動 物 性	7	17	18	9
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。			
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
		検 鏡 者 所 属 氏 名	定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。 (財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫			
備 考		<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、個体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、個体の形状から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞数を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や凍結斜の違ひからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年	月 日	H 21. 1. 6	H 21. 1. 6	H 21. 1. 6	H 21. 1. 6
採取時	刻	11:20	10:30	10:00	9:30
全水	深 (m)	1.41	1.45	1.40	1.40
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20
採取水	量 (ml)	100	100	100	100
No.	門	出現種名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Phormidium spp.	(5)	(20)
2	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	120	200
3			CRYPTOPHYCEAE	860	220
4	満 漣 毛 植 物	満 漣 毛 藻	Peridinium sp.	3	
5			Gymnodiniaceae	+	
6	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon cylindrica		320
7			Dinobryon sertularia	310	11
8			Dinobryon spp.	20	20
9			Mallomonas spp.	60	
10		珪 藻	Asterionella formosa	160	260
11			Aulacoseira ambigua	160	420
12			Aulacoseira distans	140	640
13			Aulacoseira granulata	120	80
14			Aulacoseira italica	80	140
15			Aulacoseira spp.		600
16			Gomphonema spp.		20
17			Melosira varians		20
18			Nitzschia acicularis	140	20
19			Nitzschia holzatica	60	20
20			Nitzschia spp.	40	20
21			Skeltetonea notamos		40
22			Suriella spp.		+
23			Synedra acus	440	60
24			Synedra ulna	5	20
25			Thalassiosiraceae-5	200	7560
26			Thalassiosiraceae-10	25500	5800
27			Thalassiosiraceae-25	500	100
28	ユ ー グ レ ナ 植 物	ユ ー グ レ ナ 藻	Euglena spp.		5
29	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus	20	20
30			Carteria spp.	40	40
31			Chlamydomonas sp.	20	150
32			Chlorogonium spp.	20	20
33			Coelastrum spp.	40	40
34			Dictriosphaerium spp.	320	80
35			Eudotina spp.	5	5
36			Micractinium spp.		40
37			Monoraphidium spp.	20	40
38			Pediastrum duplex		20
39			Polyedriopsis spinulosa	+	
40			Pteromonas aculeata	20	
41			Scenedesmus spp.		80
42			Schroederia setigera		20
43			Selenastrum minutum		20
44			Staurastrum spp.		60
45			Chlamydomonadaceae	480	340
46			CHLOROPHYCEAE	360	900
47	輪 形 動 物	輪 虫	Asplanchna sp.	1	
48			Brachionus sp.		1
49			Filinia sp.	1	1
50			Keratella spp.		2
51			Polyarthra spp.	3	1
52			Synchaeta sp.	1	
53	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.		1
54			CHLOROPHYCEAE	60	3
55	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	200	2800
56			鞭毛藻	240	680
57			鞭毛虫	120	80
総		数		30261	21054
種 類 組 成				17043	17832
		藍 藻	5	0	20
		ク リ プ ト 藻	980	980	420
		満 漣 毛 藻	0	3	0
		黄 金 色 藻	60	330	20
		珪 藻	27305	14740	13960
		ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	5
		緑 藻	1285	1520	540
		そ の 他 の 植 物 性	440	3480	3220
		動 物 性	186	1	87
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。		
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数瓶 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種数は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞数を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年	月 日	H 21. 1. 20	H 21. 1. 20	H 21. 1. 20	H 21. 1. 20		
採取時	刻	10:47	10:27	10:08	9:39		
全水	深 (m)	1.63	1.43	1.33	1.50		
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20		
採取水	量 (ml)	100	100	100	100		
No	門	綱	目	科	出現種名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Merismopedia spp.		(20)		
2			Phormidium spp.	(160)	(20)		
3	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	80	60	140	80
4			CRYPTOPHYCEAE	200	540	320	160
5	渦 輪 毛 植 物	渦 輪 毛 藻	Peridinium sp.	+	+		
6	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon cylindrica			360	240
7			Dinobryon sertularia	80	380	20	
8			Mallomonas spp.			40	20
9			Synura spp.			160	
10			CHRYSOPHYCEAE			40	80
11		珪 藻	Asterionella formosa		500	520	280
12			Attheya zachariasii	20			
13			Aulacoseira ambigua	160	140	220	680
14			Aulacoseira distans	480	80	360	580
15			Aulacoseira granulata	200	40	40	240
16			Aulacoseira spp.				280
17			Bacillaria paradoxa	20			
18			Fragilaria construens		60		
19			Nitzschia acicularis	780	180	240	960
20			Nitzschia spp.	40	20	60	20
21			Rhizosolenia longiseta			20	40
22			Skeletonema potamos	140		40	
23			Surirella spp.			+	
24			Synedra acus	840	120	40	180
25			Synedra ulna	15			1
26			Thalassiosiraceae-5	720	1380	6480	3000
27			Thalassiosiraceae-10	2420	17840	980	7400
28			Thalassiosiraceae-25	1940	3020	120	1500
29	ユ ー グ レ ナ 植 物	ユ ー グ レ ナ 藻	Euglena spp.				1
30	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus			80	360
31			Carteria spp.				20
32			Chlorella sp.				20
33			Chlorogonium spp.			20	
34			Dicetiosphaerium spp.	520	1160	1100	1760
35			Eudorina spp.	16		16	16
36			Kirchneriella spp.				80
37			Microactinium spp.	80	240	80	200
38			Monoraphidium spp.	20	40	80	180
39			Podiastrum simplex			40	120
40			Scenedesmus spp.	80		80	160
41			Schroederia setigera				40
42			Selenastrum minutum				60
43			Tetrastrum staurogeniaeforme				40
44			Chlamydomonadaceae	360	180	120	40
45			CHLOROPHYCEAE	360	740	960	1100
46	輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus sp.	1	1	1	2
47			Filinia sp.	1	1		1
48			Polyarthra spp.	1			1
49	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.		1	1	
50			CILIOPHORA	20	1	1	1
51	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	720	820	1060	400
52			鞭毛藻	760	780	1000	540
総 数				32854	28484	14839	20923
種 類 組 成		数					
	藍 藻	0	160	0	40		
	ク リ プ ト 藻	280	600	460	240		
	渦 輪 毛 藻	0	0	0	0		
	黄 金 色 藻	80	380	620	340		
	珪 藻	29555	23380	9120	15161		
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	1		
	緑 藻	1436	2360	2576	4196		
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	1480	1600	2060	940		
	動 物 性	23	4	31	5		
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルツールアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。			
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検 鏡 者 所 属 氏 名		(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫			
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanozomenon 属と藍藻綱 Raphidiodiscus 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanozomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群数の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の赤道直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年月日		H 21. 2. 5	H 21. 2. 5	H 21. 2. 5	H 21. 2. 5		
採取時刻		11:05	10:40	10:25	9:57		
全水深 (m)		1.52	1.31	1.29	1.25		
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20		
採取水量 (ml)		100	100	100	100		
No	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコム)	(5)			
2			Aphanocapsa sp.		(10)		
3			Phormidium sp.	(10)	(20)		
4			Spirulina sp.	(5)			
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.	20	20		
6			CRIPTOPHYCEAE	60	180		
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.		1		
8			Gymnodiniaceae	+	+		
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia	20	15		
10			Mallomonas spp.	1	2		
11			Synura spp.	16	16		
12			CHRYSOPHYCEAE	20	24		
13			珪藻	Achnanthes sp.		10	
14				Asterionella formosa	160	120	
15				Aulacoseira ambigua	220	790	
16				Aulacoseira distans	180	360	
17				Aulacoseira granulata	30	40	
18				Aulacoseira sp.	40	20	
19				Melosira varians		20	
20				Navicula spp.	10	40	
21	Nitzschia acicularis	60		280			
22	Nitzschia spp.			90			
23	Skeletonema potamos	20					
24	Synedra acus	70		20			
25	Synedra ulna	5					
26	Synedra sp.	10					
27	Thalassiosiraceae-5	60	40				
28	Thalassiosiraceae-10	3020	1690				
29	Thalassiosiraceae-25		2060				
30	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	5	20		
31	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	30	20		
32			Chlamydomonas sp.	20	120		
33			Dictyosphaerium spp.	64	640		
34			Kirchneriella spp.		50		
35			Microactinium sp.	480	16		
36			Monoraphidium sp.		70		
37			Scenedesmus acuminatus	20			
38			Scenedesmus spp.		40		
39			Scenedesmus minutum		10		
40			CHLOROPHYCEAE		+		
41			輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1	
42					Filinia sp.		1
43					Keratella sp.	1	
44					Synchaeta sp.	1	
45	織毛虫	多膜口	Tintinnopsis sp.	6			
46	肉管鞭毛虫	葉状根足虫	Chloophora	3	60		
47	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		100	200		
48		鞭毛藻		20	180		
49		鞭毛虫			10		
50							
総		数	4617	4478	5964		
種類組成		藍藻	5	15	30		
		クリプト藻	80	180	60		
		渦鞭毛藻	0	0	1		
		黄金色藻	57	55	362		
		珪藻	3725	3530	3440		
		ユーグレナ藻	5	20	10		
		緑藻	614	236	1780		
		その他の植物性動物	120	380	280		
			11	62	1		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理				
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。				
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫				
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面径 (3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、細胞構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年	月 日	H 21. 2. 25	H 21. 2. 25	H 21. 2. 25	H 21. 2. 25
採取時	刻	11:03	10:31	10:10	9:31
全水	深 (m)	1.52	1.25	1.21	1.23
採取水	深 (m)	0.20	0.20	0.20	0.20
採取水	量 (ml)	100	100	100	100
No	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp. (20)		
2			Merismopedia sp. (20)		
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp. 540 960 1020 720		
4			CRYPTOPHYCEAE 400 740 1560 1440		
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp. 10 1 20		
6	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon cylindrica 100		
7			Dinobryon divergens 20		
8			Dinobryon sertularia 240		
9			Mallomonas spp. 242		
10			Svnuva spp. 60 32		
11		黄緑藻	Centrtractus belanophorus 10		
12		珪藻	Actinocyclus sp. 20		
13			Asteroionella formosa 20 40 140 100		
14			Aulacoseira ambigua 440 1720 3020 12960		
15			Aulacoseira distans 200 160 420 1040		
16			Aulacoseira granulata 40 140 460 280		
17			Aulacoseira sp. 820 80 420 2200		
18			Cymatopleura solea 1		
19			Melosira varians 8 20		
20			Nitzschia acicularis 300 120 80 1020		
21			Nitzschia spp. 40 65 140 200		
22			Skeletonema potamos 60		
23			Surirella sp. 1		
24			Synedra acus 120 340 160 120		
25			Thalassiosiraceae-5 140 1560 6400 1200		
26			Thalassiosiraceae-10 9200 3200 2800 8200		
27			Thalassiosiraceae-25 100 40 240		
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp. + 10 +		
29	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus 160 40 40 480		
30			Chlamydomonas sp. 80 160 80		
31			Chlorogonium sp. 20 20 20		
32			Closterium sp. 5 1		
33			Dictyosphaerium spp. 400 120 320		
34			Eudorina elegans 10 32		
35			Golenkinia radiata + 32		
36			Kirchneriella sp. 80		
37			Microactinium sp. 560 140 440 18		
38			Monoraphidium spp. 60 20 40 60		
39			Oocystis sp. 20		
40			Pediastrum asymmetricum 320		
41			Pediastrum duplex 24 16		
42			Pediastrum simplex 32 32		
43			Scenedesmus spp. 80 80 40 80		
44			Staurastrum sp. 1 1 1		
45			Tetraedron sp. 20 40		
46			Trebouhia setikerum 40		
47	輪形動物	輪虫	Brachionus sp. 2 2		
48			Filinia sp. 1 1		
49			Keratella sp. 1 1 2		
50			Polyarthra sp. 1 1 1		
51			Synchaeta sp. 1 3 1		
52	繊毛虫	多眼口	Tintinnopsis sp. 40 1 3 2		
53			CILIOPHORA 40 60 40		
54	不明プランクトン		微小緑毛藻 (5 μm以下) 1680 780 3780 1440		
55			緑毛藻 200 560 80 1120		
総		数	15672	11449	22425
種類組成					
		藍藻	20	20	0
		クリプト藻	940	1700	2580
		渦鞭毛藻	0	10	1
		黄金色藻	0	60	394
		珪藻	11428	7545	14101
		ユーグレナ藻	0	10	0
		緑藻	1360	722	1408
		その他の植物性	1880	1340	3870
		動物性	44	42	71
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパレートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群集状態で検鏡してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 21. 3. 10	H 21. 3. 10	H 21. 3. 10	H 21. 3. 10
採取時刻		11:18	10:53	10:37	10:03
全水深 (m)		1.51	1.50	1.55	1.53
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採取水量 (ml)		100	100	100	100
No	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.	(1)	
2			Wrosarcina sp.	(1)	
3			Phormidium sp.	(3)	(2)
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40	60
5			CRYPTOPHYCEAE	40	100
6	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas akrokomos		5
7		珪藻	Achnanthes sp.	20	
8			Asterionella formosa	60	4
9			Aulacoseira ambigua	143	180
10			Aulacoseira distans	440	40
11			Aulacoseira granulata		25
12			Aulacoseira sp.		10
13			Melosira varians	2	6
14			Nitzschia acicularis	80	60
15			Nitzschia spp.	5	48
16			Surirella sp.		1
17			Synedra acus	14	8
18			Synedra rumpens	20	20
19			Synedra ulna	1	2
20			Thalassiosiraceae-5		80
21			Thalassiosiraceae-10	2120	1260
22			Thalassiosiraceae-25		40
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	5	
24	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		8
25			Chlamydomonas spp.	5	10
26			Dictyosphaerium spp.	40	240
27			Microactinium sp.		160
28			Monoraphidium spp.	60	
29			Pediastrum duplex		
30			Scenedesmus acuminatus		20
31			Scenedesmus quadricauda	4	
32			Scenedesmus spp.	20	8
33			Schroederia setigera	20	40
34			Tetraedron sp.		
35			CHLOROPHYCEAE		20
36	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	1	
37			Filinia sp.		1
38	織毛虫	筒腹口	OLIGOHYMENOPHORA	1	
39		多腹口	Tintinnopsis sp.		3
40			CLIOPHORA	5	20
41	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		180	260
42		鞭毛藻		60	180
43		動物性		120	240
総		数	3507	2898	7943
種類組成		藍藻	1	4	2
		クリプト藻	80	160	160
		黄金色藻	0	0	0
		珪藻	0	5	0
		ユーグレナ藻	2905	1771	6829
		緑藻	5	0	0
		その他の植物性	149	258	448
		動物性	240	440	400
			127	260	104
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiodiscus 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものはすべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞状構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 21. 3. 16	H 21. 3. 16	H 21. 3. 16	H 21. 3. 16
採取時刻		10:58	10:33	10:13	9:40
全水深 (m)		1.32	1.26	1.23	1.22
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採取水量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	(4)	(2)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	60	260
3			CRYPTOPHYCEAE	80	120
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	20	
5			Gymnodiniaceae	60	
6	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	5	3
7		珪藻	Achnanthes sp.	10	5
8			Asterionella formosa	30	300
9			Aulacoseira ambigua	700	1500
10			Aulacoseira distans		10
11			Aulacoseira granulata	60	120
12			Fragilaria sp.		40
13			Melosira varians		3
14			Nitzschia acicularis	20	60
15			Nitzschia holzschiana	120	140
16			Nitzschia spp.		30
17			Skeletonema potamos		20
18			Synedra acus	40	60
19			Synedra rumpens		40
20			Synedra ulna	1	
21			Synedra sp.	2	
22			Thalassiosiraceae-5		180
23			Thalassiosiraceae-10	28760	15880
24			Thalassiosiraceae-25	60	80
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		
26			Trachelomonas sp.		10
27	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	40	
28			Ankistrodesmus falcatus	160	60
29			Chlamydomonas spp.	10	60
30			Dietrichia spp.		80
31			Eudorina sp.		32
32			Microcystis sp.	240	300
33			Monoraphidium spp.		20
34			Pediastrum duplex		40
35			Scenedesmus acuminatus		
36			Scenedesmus quadricauda		4
37			Scenedesmus spp.	80	8
38			Schroederia setigera	5	10
39			Trebouxia setigera		20
40			Chlamydomonadaceae		6
41			CHLOROPHYCEAE	40	20
42	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1	1
43			Synchaeta sp.		2
44	織毛虫	管胞口	OLIGOHYMENOPHORA		2
45		多膜口	Tritiminopsis sp.	30	2
46			POLYHYMENOPHORA	20	7
47			CILIOPHORA	10	20
48	肉質織毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	1	2
49	不明プランクトン		微小織毛藻 (5 μm以下)	660	500
50			織毛藻		240
51			動物性	30	20
52					60
総数			31389	20014	14824
種類組成					19370
		藍藻	4	0	2
		クリプト藻	140	380	560
		渦鞭毛藻	80	0	0
		黄金色藻	5	3	0
		珪藻	29833	18358	13008
		ユーグレナ藻	0	0	10
		緑藻	575	488	472
		その他の植物性	660	740	680
		動物性	92	45	92
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難な種については、群体系数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanozomenon 属と藍藻綱 Rhabdioropsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanozomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形態から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、細胞構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					